

を審議決定をなした。而して此の大会の結果より見て、須藤氏の意見のなる
運動方針を採らざるべし。労働組合主義を基調とする経済的運動

を第一義とし、政治運動に於てはオニキの交渉と奮闘し、新日本青年同盟
を、経済的運動の支援として目的の達成に努むべし。労働組合戦線

に於ては、日本労働組合全連に加盟支持する可なり。同一主義を主張する組合
(例へば、日本造船労働同盟の如き)とは地方的な相互協議を組織して連合

すべきことを表示して可なり。